



2023年度(令和5年度) 韮の浦学園グランドデザイン

福山市教育委員会の基本理念
 次の100年へ、更にその先の未来に向かって
「福山100NEN教育 7th year」の推進
 私たちの毎日が、未来になる！

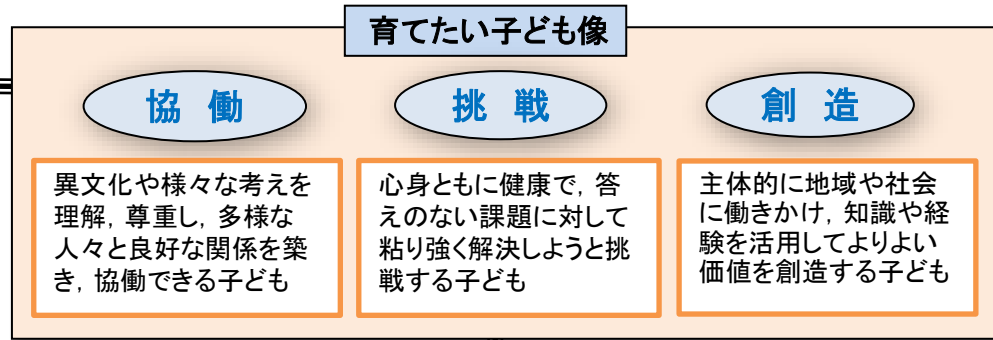
リアル&デジタル「学びが面白い！」の深化
 ～「認知のしくみ」から学習方法を見直す～

本校の基本方針
 義務教育学校の良さを最大限に生み出すこと

本校の使命
 義務教育9年間の一貫した教育を推進し、将来の日本やふるさと福山を支え貢献する人材を育てる。

経営目標と具体的取組

- 児童生徒一人一人の学びを最大限に引き出し、一人一人が伸びや成長を実感できる。
 ・学びの質を深めるため、ICT機器やプロボノ等の外部人材を積極的に活用する。
 ・「幸せの道」の取組内容を深めるため、学級・学園全体で絶えず議論・交流する。
- 「ふるさと韮・福山」への愛着と誇りを育み、よりよい町づくりに貢献できる。
 ・ふるさとをテーマに課題発見・解決学習を進め取組や学びを積極的に発信する。
 ・一人学びと協働の学びをバランスよく効果的に設定し、新たな発見をする。
- 「働き方改革取組方針」を踏まえ、子ども達と共に自ら挑戦し続ける。
 ・「学びが面白い」の深化をめざし、個人テーマを設定し、具体策を実践交流・発信する。
 ・定時退校日の推進と業務内容の改善を進め、見通しが持てる業務管理を進める。



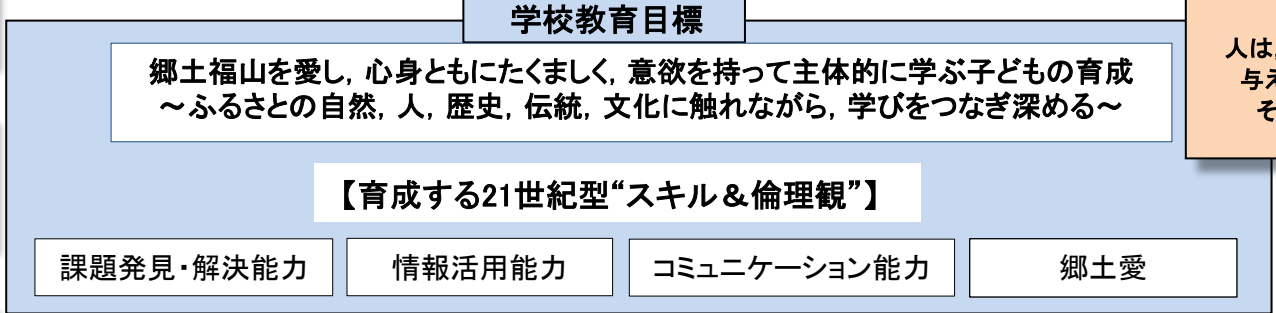
学校経営に対する基本理念
「いのち、輝く！ No Child Left Behind!」
 ～一人一人が自分らしく、すべての場面でいのちを輝かせる児童・生徒&教職員～

すべての子どもが自分らしく、カいっばい花を咲かせること
 そして、それを支える教職員も、全精力を注ぎ、自らの力を発揮する

自分らしく生きる時、人は自然に輝く
 そこには、打算も、欺瞞も、奪い合いもない

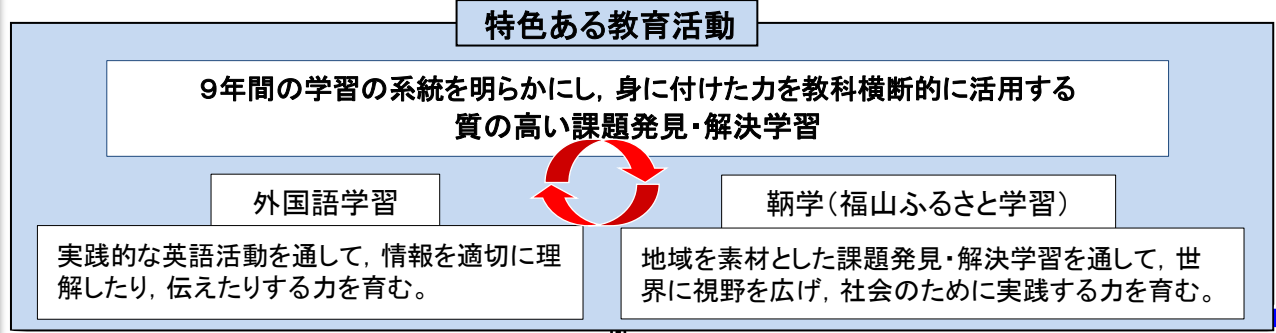
互いに認め合い、学び合い、感謝する心が人を育てる
 こうした土台があってこそ、一人も残さず、すべての命が輝く

人は、生まれてきただけで価値がある
 与えられた命を、あらゆる場面を通し、精魂を込めて、耕し続ける
 それが、教育の使命だと考える



地域・家庭とのつながり

- 韮の浦ボランティアガイド
- 福山市立大学との中大連携事業
- 地域行事への積極的な子どもの参加（琴、大漁節、なでしこ太鼓、アイヤ節）
- ゲストティーチャーによる伝統文化の継承（琴、茶道、将棋、和太鼓等）
- 図書ボランティアによる読み聞かせ
- チャレンジウィーク（職場体験学習）
- JRC活動の一環としての地域清掃活動



学びの基盤

- 1 全ての活動に根付く主体性と責任感
- 2 安心して学べる共感・支持的文化
- 3 学びたくなる環境
 - ・ English Room(電子黒板、英語図書常設)
 - ・ メディアセンター(図書館+パソコン教室)
 - ・ ふれあいホール
 - ・ 学校図書館
 - ・ 全教室にICT教育機器&一人一台端末

韮spirit

< 研究主題 > 「教科・学年の枠を超え9年間の一体的な教育内容と教育体制の確立」
 ～「探究」の世界にどっぷりつかるとつなげる！ひろがる！～

- ・ 「認知のしくみ」から個人テーマを設定し、さらなる学びの質と実を追求する
- ・ カリキュラムマップを活用した単元構想力と授業実践力を追求

学びの土台
 ・ 学校と家庭の学習・生活を繋ぎ、全ての活動に根付く主体性と責任感
 ・ 学園会作成の「幸せの道」を踏まえ、安心して学べる共感・支持的文化

< めざす授業の姿 >
 ・ 「なぜ？」「わからん、教えて！」「やった、わかった、できた！」「もっとやりたい！」などの声がする授業